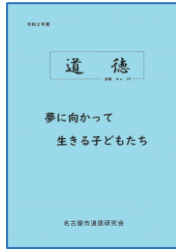


夢に向かって!



「夢に向かって 生きる子どもたち」
会報 No.16 が、各学校に配付されています。
道徳科の授業に役立つ実践が満載です。
ぜひ、ご活用ください。

わたしの心に残る道徳科の授業

大生小学校 辻 昌希

「先生！久しぶりっ！」
石川県の21世紀美術館の静かな館内に、彼女の明るい声は響いた。まさか、こんなところで再会するなんて。

彼女は、以前、6年生を担任していたときに受け持った児童で、自分の考えを表現することが難しい児童であった。私は、学校生活の様々な場面で、どうにか彼女の考えや気持ちが表現できるよう、支援の仕方を模索していた。

変化が見られたのが、道徳科の授業であった。名前プレートや思考ツール等、考えを視覚的に表現できるものを用いて、表現することへの精神的な不安が小さくなるような工夫を取り入れ授業を行っていた。また、「1人1人が真剣に考えたことがその時間の『こたえ』である!」と言い続けてきた。さらに、話し合い活動は、必ず私が、フォローできるように、ワクワクするような発問や夢中になれる問い返しを毎回考え、進行を支援した。

ある日、話し合いの中で、ある児童が、「〇〇さんは、どう思う?」と発言した。あまりに自然だったので、私は、彼女をフォローすることを忘れて、「〇〇さん、どう思う?」と繰り返してしまった。すると、言葉こそ短かったが、彼女は、はっきりと、「こう思う。」と自分の考えを表現したのだった。「なるほどねえ。」私は、自分の興奮を隠すように落ち着いたふりをして授業を進めた。

その日から、道徳科の授業では、彼女の声を聞くことが、多くなっていった。卒業前、彼女が書いた自由勉強ノートに「道徳は、みんなで話ができるから好き。全部こたえだし。」と書いてあったのを私は、今でも鮮明に覚えている。

なぜ彼女が変わっていったのか、明確な理由は、分からなかったが、「こんな風に成長してほしい」と願いや期待をもって授業を行い、子どもと向き合っていくことが、とても大切なのだと感じることができた。

美術館の隅で、当時のことを笑いながら話す彼女の瞳は、夢に向かって輝いていた。

令和2年度 市道研顧問校長

思うところ

名古屋市道徳研究会の顧問校長をしております、春日野小学校 三浦昌道 です。

今年度は新型コロナウイルス感染防止対策の全国一斉休校に始まり、実質6月から新学年が始まりました。そして、丸1年が過ぎても、まだゴールの見えない日々が続いています。しかし、そのような中でも「道徳」が着実に実施されていることは何よりのことと思います。

例年でしたら発表会のお礼のあいさつを述べるところですが、発表会もないので「思うところ」を書きます。

「道徳」は国際化や指導内容の発展性を考えた授業展開が進んでいるのでしょうか。世界には様々な人種・民族・言語・風習・地域性……、があります。お隣の国韓国のドラマを見てみると、あいさつの仕方は手のひらを重ねて目線より上で水平にし、お辞儀をして座る動作を3回する、ような光景を目にします。日本は正座して三つ指ついて、他には「右手を握り合う」「両手を重ねて握り合う」「ハグする」「頬と頬を近づける」「その国の言葉でこんにちはを言う」……、実に様々です。なのに、小学校1年生から中学校3年生まで9年間、相手の目を見て元気よく、を理想型とした話し合いをしていませんか。いつも「親切」は「席譲り」の話題をしていませんか。私が授業を受ける児童・生徒だったら「またか」と思います。なのに先生は「自分事として捉えていない」と嘆いています。学びを他の教科のように前の学習をベースに新しいこと・新しい視点を加えながら学ぶ話し合いにしていくと楽しいのではないですか。9年間を新しい発見の連続にしていくといいのではないですか。

あいさつの仕方・動作は言ってみれば方法論です。国や地域・TPOによっていろいろあることを知ること、これも大事。そして、でも、世界中の人があいさつで大切にしている心は何なのか、なぜあいさつするのか、あいさつのいいところは何か、ここを学び続ける9年間が国際化や指導内容の発展性につながるのではないかと思います。

ぜひ、その教材だからできる授業展開、自分のクラス・学年に合った授業展開を考えてその子その子の人格の完成につなげてください。

名古屋市道徳研究会研究発表会 1月26日(火)中止 「会報 No.16」による紙面開催

【小学校低学年・中学年研究部会】

みんなと創る「楽しい」道徳科の学習—体験的な学習を取り入れた指導方法の工夫—

体験的な学習として「役割対話活動」を提案

「役割対話活動」…児童に役割を与え体験的な学習を行い、更に立場を交代して相手と双方向の対話を行う学習活動



【小学校高学年・中学校研究部会】

思わず考えたくなる道徳科の学習—「人物教材」を活用した指導方法の工夫—

① 自分と人物の思いを比べて

☆ 人物の行動はまねができなくても、思いはまねができる!!

② 人物との距離を視覚化

☆ 自分と人物との距離を縮めるために効果的!!

③ 読み物教材と映像等の併用

☆ 興味や関心を高め、自分のこととして考えられる!!

④ 自分に取り入れられることは

☆ 自分の生活と関わらせて考えることで、考えが深まる!!

※ 工夫を取り入れることで、人物との距離を縮め、自分のこととして考えることができます。ぜひ、授業に取り入れてみてください。